

レタリング技能関連知識 例題集(1)

色彩 白、黒、グレーなどの色彩を **C** という。(A.有彩色 B.寒色 C.無彩色)

タイポグラフィー 欧文書体のファミリーでメディウムは **B** より細い。(A.ライト B.ボールド)

編集・印刷 日本の用紙サイズでB4とB5の間にあるのは **A** である。(A.A4 B.A5 C.B6)

一般 常用漢字は教育漢字より字数が **C**。(A.少ない B.2倍ある C.多い)

同じ太さの横線と縦線では **A** が太く見える。(A.横線 B.縦線)

新聞や雑誌で「ヘッドライン」とは **B** のことをいう。(A.罫線 B.見出し C.頭文字)

携帯電話の表示文字は **B** 書体である。(A.アナログ B.ビットマップ C.写植)

活版印刷の版式は **C** である。(A.凹版 B.平版 C.凸版)

書体で「ウエイト」は文字の **B** に関していう。(A.大きさ B.太さ C.形)

「畑、峠」などの日本で作られた漢字を **C** という。(A.俗字 B.略字 C.国字)

書体表示でUBはEBより **B**。(A.細い B.太い)

「;」は **C** と呼ばれる。(A.コロン B.ドット C.セミコロン)

エジプシャンなどのスクエアセリフ書体はサンセリフより **B** 生まれた。(A.後に B.先に)

書は **B** と呼ばれる。(A.モノタイプ B.カリグラフィ C.ファンシー)

和文書体の本文組は一般に **B** 前後がよく使われる。(A.6pt B.9pt C.18pt)

「1,2,3,...」は **B** 数字と呼ばれている。(A.ローマ B.アラビア C.エジプト)

一般にサンセリフはローマン体よりエックスハイトが **A**。(A.高い B.低い)

明朝体活字は **B** になって作られた。(A.江戸時代 B.明治時代 C.鎌倉時代)

モノクロ印刷では図版の **A** を大きくするとはっきりする。(A.明度差 B.彩度差)

ローマン体のエレメント名で細い線や部分を **B** という。(A.アーチ B.ヘアーライン C.ステム)

ローマン体にあってサンセリフにない部分は **C** である。(A.ドット B.ステム C.セリフ)

かな文字はやや **B** に書くと漢字との調和がよい。(A.細め B.小さめ C.大きめ)

A2判の用紙は **C** の8倍の大きさである。(A.B5判 B.A4判 C.A5判)

色彩の対比がはっきりしやすいのは **B** の関係である。(A.暖色どうし B.補色 C.寒色どうし)

C は古来より最も美しいプロポーションとされてきた。(A.等数分割 B.倍数分割 C.黄金分割)

数字表記で「一・五・十」などは **B** と呼ばれる。(A.ローマ数字 B.漢数字 C.アラビア数字)

勘亭流は歌舞伎などのかかわりから **B** に生まれた。(A.平安時代 B.江戸時代 C.明治時代)

C は、日本で生まれた国字とされている。(A.峽 B.峰 C.峠)

画数が12画の漢字は **A** である。(A.検 B.定 C.試 D.駿)

1945字の常用漢字は **B** より施行された。(A.1949年 B.1981年 C.2001年)

レタリング技能関連知識 例題集(2)

- イタリックとは **B** のことをいう。(A.平体 B.斜体 C.長体)
- 本文用字を **C** と呼ぶ。(A.ディスプレイタイプ B.リーディングタイプ C.ボディタイプ)
- B** は欧文小文字ボディの高さをいう。(A.キャップハイト B.エックスハイト C.アッセンダー)
- 表意文字と呼ばれる **C** は意味を持つ文字である。(A.ひらがな B.ローマ字 C.漢字)
- B5判が8枚とれる用紙の大きさは **C** である。(A.B3判 B.A2判 C.B2判)
- 読みにくい漢字につけるふりがなを **A** という。(A.ルビ B.ノンブル C.読み)
- ローマ数字は **C** である。(A.1,2,3… B.一,二,三… C.I,II,III…)
- 「ライト」「ボールド」などは文字の **A** についていう。(A.ウエイト B.ハイト C.ライン)
- 欧文文字「X」の交点は、通常 **A**。(A.中心より少し上 B.中心にある C.中心より少し下)
- 視覚言語としてデザイン化されている絵文字を **B** という。(A.カリグラフィ B.アイソタイプ C.グラフィック)
- 漢字の一部をもとに作られたカタカナは **B** で生まれた。(A.中国 B.日本 C.ローマ)
- B** は、歌舞伎の看板などに使われる。(A.ゴシック体 B.勘亭流 C.宋朝体)
- シンメトリーの構成になっている文字は **B** である。(A.蓄 B.東 C.朋)
- C** とは、書籍などにつけるページ番号のことである。(A.ルビ B.トンボ C.ノンブル)
- 欧文でセリフのない書体は **B** である。(A.ローマン体 B.サンセリフ C.ファンシー)
- 文字でウエイトとは **B** のことをいう。(A.字高 B.画線の太さ C.字幅)
- A** は、読みやすい文字組にとって大切である。(A.スペーシング B.トリミング C.コントラスト)
- 区切り記号で **A** というのは「」のことである。(A.コンマ B.ドット C.コロ)
- アラビア数字は **C** である。(A.一,二,三… B.I,II,III… C.1,2,3)
- 漢字は意味を持つ文字なので **C** と呼ばれる。(A.形意文字 B.表音文字 C.表意文字)
- 欧文書体でウエイトとは **C** のことをさす。(A.文字の大きさ B.字幅 C.画線の太さ)
- B** は最も美しいプロポーションとされてきた。(A.等寸分割 B.黄金分割 C.倍数分割)
- B** は無彩色である。(A.紫色 B.灰色 C.紺色)
- かな文字の誕生は **B** といわれている。(A.江戸中期 B.平安初期 C.鎌倉時代)
- C** は表意文字である。(A.かな文字 B.ローマ字 C.漢字)
- 可読性を高める文字組に大切なのは **B** である。(A.トリミング B.スペーシング C.カッティング)
- デザイン化された絵文字を **C** という。(A.カリグラフィ B.イラストレーション C.ピクトグラム)
- オフセット印刷は **B** である。(A.凹版 B.平版 C.凸版)
- 欧文記号のピリオドは和文の **C** にあたる。(A.中黒 B.読点 C.句点)
- 絵・写真・印刷物などを切り抜き貼り合わせる構成技法を **A** という。(A.コラージュ B.トリミング C.ステンシル)

レタリング技能関連知識 例題集(3)

- 「わかんむり」の部首がある漢字は **A** である。(A.写 B.家 C.学)
- オフセット印刷は **C** である。(A.凸版 B.凹版 C.平版)
- B** は毛筆などで手書きした感じの書体である。(A.明朝体 B.草書体 C.ゴシック体)
- 同じ色相の中で、混ざりけのない鮮やかな色は **B** という。(A.寒色 B.純色 C.補色)
- 原稿の指定と相違している点を訂正指示することを **C** という。(A.責了 B.修正 C.校正)
- かな文字は漢字より **B** にするとバランスがとれる。(A.平体 B.やや小さめ C.やや大きめ)
- 曲線を描くためにさまざまなカーブを組み合わせた定規を **C** という。(A.自由自在定規 B.T定規 C.雲形定規)
- 絵や写真・印刷物・布などを貼りつけ、作品を作る技法を **A** という。(A.コラージュ B.ステンシル C.ピクトグラム)
- 色彩などの濃淡や色相、明るさなどが段階的に変化する表現を **B** という。(A.掛け合わせ B.グラデーション C.色分解)
- 古来よりもっとも美しいバランスのとれた1:1.618での分割を **C** という。(A.等線分割 B.等倍分割 C.黄金分割)
- シンメトリーの構成になっている文字は **A** である。(A.中 B.学 C.手)
- B** は、振り仮名のことをいう。(A.約物 B.ルビ C.コロソ)
- 紙は、一般に **A** と大きさで示される。(A.重さ B.美しさ C.強さ)
- 欧文書体のファミリーで細い物を **C** という。(A.ボールド B.メディウム C.ライト)
- 見出し、本文、図表、写真などを配置することを **A** という。(A.レイアウト B.スペーシング C.トリミング)
- C** は、絵文字(絵ことば)のことである。(A.ロゴマーク B.カリグラフィ C.ピクトグラム)
- 欧文書体のサンセリフには **B** がない。(A.ステム B.セリフ C.ドット)
- C** は、歌舞伎の看板文字などに使われている。(A.隷書体 B.宋朝体 C.勘亭流)
- 漢字の一部をもとに作られたカタカナは **B** で生まれた。(A.中国 B.日本 C.韓国)
- A** は意味を持つ漢字のことをいう。(A.表意文字 B.象形文字 C.表音文字)

(3級)

- 手書きの際に、つい略して書いてしまったりする「卒」「転」などは **T** とされる。
- 環境保全に役立つ商品などにつけるマークを **O** と呼ぶ。
- 欧文の書体設計や組版で、半角を意味する単位のことを **J** という。
- 常用漢字の字数は当用漢字より **U** 。
- M** は、欧文書体の装飾体をいう。
- 書籍のカバーや外箱にまきつける幅の狭い印刷物を **G** と呼ぶ。
- 欧文小文字でベースラインより下に出る部分を **W** という。
- 読者の注目をひくための見出しや表題などのことを **C** という。
- ひげ文字、勘亭流、寄席文字などが生まれたのは **P** である。
- H** とは、インチあたりのドット数で、解像度を表す単位をいう。

A. スクリプト B. em C. ヘッドライン D. 少ない E. ©マーク F. 簡字
G. 帯(おび) H. dpi I. カリグラフィ J. en K. リードライン L. 明治時代
M. ファンシー N. 旧字 O. エコマーク P. 江戸時代 Q. アッセンダー R. dtp
S. ev T. 裕字 U. 多い V. 禪(たすき) W. デッセンダー

(2級)

レタリング技能関連知識 例題集(4)

1～10の文章の□にあてはまる最も適切な語句を下のA～Zから選び、その記号を書き入れてください。●用筆は鉛筆以外の黒の筆記具

1. □Fとは、印刷物などで、写真や図版などに添える短い説明文をいう。
2. 勘亭流、寄席文字、相撲文字などを総称して□Iと呼ぶこともある。
3. □Pは、区切り符号で、俗に「雨だれ」ともいわれている感嘆符である。
4. 言葉を越え、見ただけで意味が伝わるようにデザインされた絵文字を□Gという。
5. 活字書体で太さや字幅などに違いがあっても、基本デザインが同じコンセプトのグループを、□Aという。
6. □Mは、スラブセリフと呼ばれる角張ったセリフが特徴である。
7. 「↑(りっしんぺん)」の元字は□Jである。
8. 表面にコート剤を塗付し高い平滑性と適度な光沢を持った、上質の印刷用紙を□Kという。
9. □Dは、肉太で、毛筆の味わいを含むひらがな、カタカナだけの書体である。
10. 通常使われている文字と同じ意味、読み方だが、字体が異なっているものを□Cという。

A.ファミリー B.こざとへん C.異体字 D.アンチック体 E.人 F.キャプション G.ピクトグラム H.ケント紙
I.江戸文字 J.心 K.アート紙 L.? M.エジブシャン N.ブラケット O.ディスプレイ書体 P.! Q.ルビ
R.ヘッドコピー S.約物 T.模造紙 U.ブラックレター V.セミコロソ W.上質紙 X.帯 Y.うろこ Z.板紙

1～10の文章の□にあてはまる最も適切な語句を下のA～Wから選び、その記号を書き入れてください。●用筆は鉛筆以外の黒の筆記具

1. 文字の代わりに単純にデザイン化された絵を用いる表現を□Qという。
2. 左右構造の漢字で、左側の部分を□Oという。
3. デザイナーが発注者などに説明するため、制作物を仕上がりと同じに作った見本を□Mという。
4. ヘルベチカは□Jの代表的な書体の一つである。
5. 書籍、雑誌、各種印刷物などを、印刷後に仕上がり寸法に切ることを□Iという。
6. 欧文で日本の書道的表現に相当する書字を□Lという。
7. 出版物、印刷物などの写真や図版に添える説明文を□Cという。
8. □Rは、絵の具や墨をばかすために用いる筆である。
9. □Eとは、印刷物を刷るときに使用する版のことである。
10. 欧文書体で字幅の(2級)もつとも広い平体を□Aという。

A.エキスパンド B.面相筆 C.キャプション D.エジブシャン E.刷版 F.平筆 G.四六判
H.断裁 I.化粧裁ち J.サンセリフ K.つくり L.カリグラフィ M.カンブ
N.ウェイト調整 O.へん P.タイプフェイス Q.アイソタイプ R.隈取筆 S.ファンシー
T.飾り罫 U.ラフスケッチ V.カーニング W.版下

レタリング技能関連知識 例題集(5)

1～10の文章の□にあてはまる、最も適切な語句を、下のA～Wから選び、その記号を書き入れてください。

●用筆はサインペン

1. 印刷物などで、写真や図版等に添える短い説明文を□K□という。
2. スクエアセリフは□O□系の書体についている。
3. 広告制作などにおける基本的な考え方を□B□という。
4. 一般新聞紙の半分のサイズの判型を□S□という。
5. 写真やイラストなどで不要部分を切り捨てる調整を□I□という。
6. 左右構造の漢字で、右側の部分を□F□という。
7. □U□は、著作権者の権利を表明するためのマークである。
8. 読者の注目を引くための見出し、標題のことを□C□と呼ぶ。
9. □T□は、一般にキャップラインと同等か、少し高い位置にある。
10. 勘亭流、寄席文字、相撲文字などを総称して□N□と呼ぶこともある。

A. コラージュ B. コンセプト C. ヘッドライン D. 明治書体 E. スクリプト F. つくり
G. サンセリフ H. ® I. トリミング J. AB判 K. キャプション L. 見開き判
M. ミーンライン N. 江戸文字 O. エジプシャン P. デフォルメ Q. ライトコピー R. キャッチライン
S. タブロイド判 T. アッセンダーライン U. © V. アートセンス W. へん

1～10の文章の□にあてはまる、最も適切な語句を、下のA～Wから選び、その記号を書き入れてください。

●用筆はサインペン

1. 手書きの際に、つい略して書いてしまったりする「卒」「転」などは□T□とされる。
2. 環境保全に役立つ商品などにつけるマークを□O□と呼ぶ。
3. 欧文の書体設計や組版で、半角を意味する単位のことを□J□という。
4. 常用漢字の字数は当用漢字より□U□。
5. □M□は、欧文書体の装飾体をいう。
6. 書籍のカバーや外箱にまきつける幅の狭い印刷物を□G□と呼ぶ。
7. 欧文小文字でベースラインより下に出る部分を□W□という。
8. 読者の注目をひくための見出しや表題などのことを□C□という。
9. ひげ文字、勘亭流、寄席文字などが生まれたのは□P□である。
10. □H□とは、インチあたりのドット数で、解像度を表す単位をいう。

A. スクリプト B. em C. ヘッドライン D. 少ない E. ©マーク F. 簡字
G. 帯(おび) H. dpi I. カリグラフィ J. en K. リードライン L. 明治時代
M. ファンシー N. 旧字 O. エコマーク P. 江戸時代 Q. アッセンダー R. dtp
S. ev T. 俗字 U. 多い V. 禪(たすき) W. デッセンダー

レタリング技能関連知識 例題集(6)

1～10の文章の□にあてはまる、最も適切な語句を、下のA～Wから選び、その記号を書き入れてください。

●用筆はサインペン

1. モダンローマンの代表的な書体に [H] がある。
2. 登録商標の略号として使用されるマークは [E] である。
3. 印刷物で写真や図版などの説明として添える短文を [R] という。
4. [L] とは、エジプシャン系の書体に主として使われる肉厚な角形セリフをいう。
5. 統一的デザインで制作された文字・数字・記号など一そろいの書体を [F] と呼ぶ。
6. 「空」を“くう”、「涙」を“るい”という読み方は [V] である。
7. 区切り記号で「ダブルだれ」と呼ばれるのは [J] である。
8. 製本用語で [B] とは、一般に書籍の厚さをいう。
9. [S] は、書籍資料の劣化を防ぎ、長期保存用につくられた用紙である。
10. em (エム) は、文字書体の [P] のことをさす。

A. フーツラ B. 束(つか) C. ロゴタイプ D. コート紙 E. ® F. タイプフェイス
G. 訓読み H. ボドニ I. 半角 J. !? K. カリグラフィ L. スクエアセリフ
M. ショートコピー N. © O. クラレンドン P. 全角 Q. !! R. キャプション
S. 中性紙 T. 身(み) U. ブラケットセリフ V. 音読み W. ヘアセリフ

1～10の文章の□にあてはまる、最も適切な語句を、下のA～Wから選び、その記号を書き入れてください。

●用筆はサインペン

1. 欧文の書道的表現を [N] という。
2. [W] は、りんかく線のみでデザインされた装飾書体をいう。
3. 通常、広告制作などにおける基本的な考え方を [G] という。
4. ©マークは、[S] を表明するものである。
5. ボドニは [Q] の代表的書体の1つである。
6. [D] とは、光が反射したり、蛍光色や反対色が反応しあって見えにくい現象をいう。
7. 書籍・雑誌等では、表表紙を表1、裏表紙を [J] と呼ぶ。
8. 明朝体活字が日本でつくられたのは [E] である。
9. 「海」の読み方で“うみ”は [M] である。
10. 最も視認性の高いとされる色の組合せは、黒と [R] である。

A. サンセリフ B. 茶 C. 登録権 D. ハレーション E. 明治初期 F. フリーハンド
G. コンセプト H. 音読み I. オールドスタイルローマン J. 表4 K. ロゴタイプ L. 紫
M. 訓読み N. カリグラフィ O. 表2 P. 江戸中期 Q. モダンローマン R. 黄 S. 著作権
T. アートセンス U. シャドー V. イリュージョン W. オープン書体

レタリング技能関連知識 例題集(7)

1～10の文章の□にあてはまる、最も適切な語句を、下のA～Tから選び、その記号を書き入れてください。

●用筆はサインペン

1. 同じ基本書体から派生した書体を□Qという。
2. 教科書体は□Fの一種である。
3. 一般に文章では、かなは漢字より少し□L書くと読みやすい。
4. 光の3原色は□Tで表す。
5. サンセリフは、日本では一般に□Jと呼ばれている。
6. □Nを高めるには、行間・字間のほどよい調整が大切である。
7. 平成書体には、明朝体、角ゴシック体と□Sがある。
8. 字間の広めなスペーシングを□Bという。
9. 漢字の中には□Oのような国字も使われている。
10. 例えば化粧室を示す男女のシルエットを□Kという。

A.明朝体 B.ルーズ C.峰 D.大きく E.行書体 F.楷書体
G.モノグラム H.C・M・Y I.ブラザー J.ゴシック体 K.ピクトグラム
L.小さく M.エクスパンド N.可読性 O.峠 P.宋朝体 Q.ファミリー
R.可視性 S.丸ゴシック体 T.R・G・B

1～9の文章の□にあてはまる、最も適切な語句を、下のA～Vから選び、その記号を書き入れてください。

●用筆はサインペン

1. 書体でデミボールドは□Fより細い。
2. JIS第一水準漢字は3,000字より□O。
3. 「ば」の右上の丸は□Rという。
4. 右開きの書籍は、一般に□Vである。
5. em (エム) は□Cを指す。
6. 書籍の表2とは□Iのことである。
7. 主なデジタルフォントに□Uとアウトラインがある。
8. 日本用紙規格で□Bは21mm×297mmである。
9. □Kは表音文字であり、□Pは表意文字である。

A.傍点 B.A4判 C.全角 D.ピクトグラム E.横組み F.ヘビー G.記号
H.濁点 I.表紙裏 J.数字 K.かな L.多い M.半角 N.B5判 O.少ない P.漢字
Q.裏表紙 R.半濁点 S.レギュラー T.インライン U.ビットマップ V.縦組み